

秘

自動車工業確立ニ關スル各省協議會議事經過大要

第八回 昭和九年九月七日（金）

商工省 工務局

二
一
九

0000 0846

原本不鮮明

公

第八回 領隊大隊大員十日 (金)

商工省 工業審査課

自 機 車 工 壓 設 立 之 規 定 公 告 於 新 會 市 機 車 大 壓

出 席 者

昭和九年九月七日 (金) 於 商工省三會議室

陸軍省。

山田少佐。前野中佐。山本少佐。井上少佐。伊藤大尉。三木技師。

海軍省。

欠席。

鐵道省。

山下自動車課長。山岡購買第一課長。

内務省。

永安事務官。

大藏省。

栗山技師。

商工省。

竹内工務局長。坂工政課長。神田事務官。中島事務官。宮田技師。
吉田囁託。日下技手。飯島囁託。松久雇。

三井鑛山總。

牧田環。

三共織山社。

寺田 篤。

吉田興輔。日下井平。鶴島謙吉。森久 順。

曾内工藤鼠登。辻工輝輔。幹田事務官。中島事務官。宮田外助。

大庭 育。

栗山景祐。

内藤 郡音。

未谷幸壽官。

久松 勝音。

山下日健車駕手。山岡穂賀一 黒須。

鈴木 車音。

大 部。

西田少翁。

山田少翁。前裡中翁。山田少翁。代工少翁。培薦大樺。三木文和。

鈴木 車音。

出田少翁。

氣賀、三会館室

出 箱 菅

牧田。自動車工業ハ外ノ工業ニ比ベレバ難ヅカシイト云ハレタガ今
デハ大分時勢ガ變ツテキル。

將來ハ大型車、中級車ノバス、トヨタクニ變ルト言ハレタガ私ハ輕
イ方ヲヤル方ガヨート思フ。然シソレハ「フオード」等ノ強敵ノ爲
ニ脅カサレテキル丈ケデ難ヅカシイ事ハナイト思フ。從ツテ「フオ
ード」「シボレー」級デモ最初ハ多少犠牲ヲ拂ヘバヤツテ行ケルノ
デハナイカト思フ。只「フオード」「シボレー」ノ長所ヲ採リ一定
ノ型ヲ決メソレニ全力ヲ擧ゲレバ四、五年後ニハ經濟的ニ成リ立ツ
モノト思フ。然シソレニハ外ノ援助モ要ルダラウガ爲替ガコウナツ
テキル時ニ自動車工業ガ生レナケレバモウ歟目デアル。
自動車工業ハ他産業ト同様ニ資本ト技術ト「マリケット」トガナケ
レバナラナイ。之等ノ三拍子揃ツテ始メテ國內ノ競争ニ勝チ、更ニ
進ンデ外國ニ輸出シナケレバホントウノ産業ト云ハレナイ。輸出シ
テ始メテ安クナルノデアル。

モタルモ安々セドモヤマ。

シタソマ松園ニ創出タセマツルホシヤクノ農業イハヘフセム。創出ヲ
アヘセリセト。玄蕃ノ三井半島モヤモ旗々モ國内ノ鐵道ニ通セ、頭ニ
自機車工業ハ並重業イ國體ニ資本ニ支給シ「ヨリモヤ」ノ次セマ

テキル朝ニ自機車工業ハ虫ノセマツル子モ財目モテム。
モ監セ先メソフニ全代モ標セテ換ヘタモハヤダ。正半島ニハ監督節ニ起リ立マ
モヘイ思セ。然ラバフニヘ換ヘ替ヘ連邦モ更ヘ四、正半島ニハ監督節ニ起リ立マ

モヘヤトセイ思セ。以「ヒホーク」ノ如クノ一ノノ見視モ対リ一張
「ヨリ」ノシジルノ一ノ難モヨ景勝ハ悉モ解説モ附ヘハヤセモ管ヤルノ
ニ管セセフモ半八支モア羅セシト事ハセトイ思セ。貴セヤ「ヒホー
ク」ノシジルノ一ノ難モヨ景勝ハ悉モ解説モ附ヘハヤセモ管ヤルノ
ノ武足ナム吉日ノシ思セ。然ラバソク「ヒホーク」ノ半八連隊ハ總
領來ハ大型車、中連車ハ大連車、小連車ハ小連車、日連車イ音ヘソモ管ヤル
モヘ大兵聯機モ變セモキム。

勞田。自機車工業ハ機ヘ工業ヨリハソムニ織シタシム。日本ノアラモセム

此ノ三ツヲ如何ニ揃ヘルカト云フ事ハ色々意見モアル事デアラウ。
兎ニ角「フォード」「シボレー」級ノ安イ車ヲ大量生産スルノガ一
番難ヅカシク又之ガ要點カト思ハレル。私ノ方ハ自動車ハヤフテキナ
イガ餘リ「フォード」「シボレー」ニ緊繩サレテキルノデ多少ノ犠牲
ヲ拂ツテモヤツテ行カウト云フ考ヲ持ッテキル。

課長。日本ノ需要ノ傾向ハ「フォード」「シボレー」ガ段々大型ニ
變ツテ行キ中級車ニ向イテキルノデハナイカ。ソレナラバ現在ノ大
衆車「フォード」「シボレー」ヲヤルヨリハ中級車、即標準車ヲヤ
ツタ方ガ日本ノ需要ニ合致スルノデハナイカ。
牧田。ソレハ斷言出來ナイ、ガ矢張リ軍用カラ言ツテモ輕イモノモ
要ルノデハナイカ。
山本。軍トシテモ「フォード」「シボレー」級ノモノデ大多數満タ
サネバナラヌ。又ソレデ間ニ合フノデ經濟的ニ成リ立テバ之ガヨイ。
牧田。標準車ハ「フォード」「シボレー」ヨリハ高イノカ。

牧田。 機動車ハ「セモリ」、「ラボラ」、ヨリヒベ高トヘ。

せ木ハセモリ。又メロモ間ニ合マヘテ勝利地ニ近リ立モハタク日ト。

山本。 車ハモテナ「セモリ」、「ラボラ」、遙ヘチヘ大差地開キ

要少ヘモヘセト。

牧田。 ピコハ商言出來セト、次第頭リ軍用兵モ言モ子聴トニ入子

セタモ改日本ハ需要ニ合庭スルヘモヘセト。

乗車「セモリ」、「ラボラ」ミナハモリヘ中端車、機動車モナ
樂モテ音キ中端車ニ曲トモキハヘセト。ピコセモリ挺寄ヘ大
縣長。 日大ヘ需要ヘ面向ハ「セモリ」、「ラボラ」、次第ム大連ニ
モ船モモテモモテ音モイ云て未だ耕モモホ。

少佐船主「セモリ」、「ラボラ」ニ運転セモモ半ハモテ豪傑ヘ

番組セウモモ父文其モ要請モイ思ハムロ跡ヘ式ヘ自駕車ヘモモモモ

便ニ成「セモリ」、「ラボラ」懸々寄ト車モ大量出運スルトシ、一

度も三セモモジ時ニ織ヘ候モイ云て事ヘ君々意見モテ少事ヤモモ。

課長。 「フォード」「シボレー」ニ比ベレバ高イ。

牧田。 日本ノ田舎デハ安物デナクテハ駄目ナノデハナイカ。現標準車

ハ五千圓ト云フガ假ニ四千圓ニナルトスレバ、「フォード」「シボ

レー」モ三千圓トカニ下リ矢張リソノ差ハアルノデハナイカ。

課長。 其ノ點ハ大量ニスレバヨイ。

牧田。 需要ハ十萬台アルガ其ノ内大多數ハ「フォード」「シボレー」

デハナカ。將來ハ一廻ノモガ一廻牛ノモノニナルニハ年數ガカ、ル

モノト思フ。

ウデアル。道路ガ良イ米國デサヘサウナノデアルカラ日本デハ尙更

サウナルデアラウ。

牧田。 中級車、即現在ノ標準車ハダイヤハ二本ツケテアルノカ。

課長。 一廻半ノモノハ一本デアル。

牧田。 、 、 、 、

卷之三

一頭牛人手人八本子で小吉
中通車の間更衣の跡道車の跡を呼ぶ二本子で八枚

卷之三

之。故有是說也。雖謂其自下未可也。然則其
事體更復何似哉。某聞于人曰。五時後之
事體。一曰。一無所有。二曰。一無所有。三

○
○
○
○
○

某人攏八大量。又曰：「此種人。

卷之三

課長

ルノーデ小型ヨリモ中型ヲヤツタ方がヨイカトイフノデアル。
十萬台ノ内八割以上ハ「フォード」「シボレー」ガ、
(然)

ウデアル。ソレニ對抗シテヤルニハ標準型ガ相當安くナクテ
ハナラナイガソレニハ將來ハドウシテモ輸出シナケレバナラヌ。一

方支那、南洋方面ハ安イモノガ賣レルノデ安物ヲ作ツテ外國ニ輸出セネバナラヌ。ソレガ即本當ノ國防デハナイカ。

「フオード」「シボレ」ノ様ナタイブハサウ拙クナイノデアノ程度ノモノヲ作ツタナラ、國防上カラモ、商品トシテモヨイダラウ。

課長。 「フオード」「シボレー」ハ相當普及シテ居リ、其ノ修理部品モパリツメークルガ國內デ澤山作ツテキルノデサリヴィイスノ點カラ

云ツテモ其ノパツジカヲ利用スル様ナ車ヲ作クルノガヨイト思フ。

国立公文書館 アジア歴史資料センター
Japan Center for Asian Historical Records
<http://www.jacar.go.jp>

課長。假ニ大衆車ヲ「フォード」「シボレー」ト同様ナモノヲ作ツテ出來タトスルト、一般ニ自由ニ開放シテ競争シテヤラシ大方ガ早ク安ク出來ルト云フ見方ト、又多少ノリヨロ保護シテ特權ヲ與ヘタ方ガ業者モ安心シテ出來ルト云フ意見トノ兩説ガアルガ企業家ノ立場ト技術方面ノ立場カラ見ルノト意見ガ違フガ何レガヨイカ。從來バヌ、トラックニ對スル援助ガ數年來アツタガ、染料等ト違ヒ自動車工業ニ對シテハ、カクカクノ設備ニセヨト云フ様ナ指ト令ハナカツタ。ソレデ甚ダ振ハナイモノニナツタモノト思フ。只經驗丈ヲ積マセテ設備ヲ擴充スル所迄行カナカツタ。

獎勵金ハ只損失ヲ補フニ過ギナカツタ。自動車ヲ作ルニハ「フォード」「シボレー」ノ如クイイ機械ヲ具ヘイイ設備ヲシナケレバナラヌ。設備ト熟練トガ相俟タネバ駄目デアル、從來ノヤリ方デハ經驗ヲ積マセル丈デ工場ハ大キクナラナイ。大キクスル意味デ保護スルナラヨイガ。

明鮮日本不

モモヨトセロ

セ諸事セ改丈ヤ工體ハ大半セラセム。大半ミスニ意料モ別獨太ヒ
シ。斯前半模擬ナ次昧覺モ半ヘ難目モテハ、莫來ノアリ故モハ過額
清一に比於日一ノヘ誤ミトト難體モ具ヘトト難體モシセラシセモ
難體並其時矣ミ譯モニ體半セラセム。自機車モ附ニベテニ家一
難支見難事ナセや難體モ難亦ハ此體當吾車セラセム。

各人セラセム。メソヤ甚矣盡ハセト五人三七セラセムヘイ思マ。只難
自機車工業ニ懽心ヤヘ、或久次々ハ烟鬱ニシヨイ云ア難セ語
立樹ナ勢爾武面ヘ立樹次々展ハヘイ意良被難セ此體ノ狀セト取。
義式セ業者ガ空心セ出來ハイは々空最入爾難次々成金等案入
モ寄及出来ハイハイ、一體ニ自由ニ開闢セモ難銀モテアモ此次次
莫出銀モテハイ、一體ニ自由ニ開闢セモ難銀モテアモ此次次
難財。斯ム大樂車モ「て來十一年」モ據得ト一イ同難セボ入史神

設備ノ改善ト云フ事ヲ眼中ニ於ケバ自由放任デハ遲クハナイカト思
フ。關稅政策デ行ケバ全般ガ保護サレル。何カ思切ツタ事ガ出來ナ
イモノカ。例ヘバ二千萬圓トカ三千萬圓トカヲ投ジテ設備ヲ完全ニ
シテヤル様ナ事ハシナイカ。

放任デ行ケルカ行ケヌカハ既ニ經貿濟デハナイカ。一ツノ會社ヲ保
護スルト云フ事ハ變ナモノダガ、早急ニ確立サセ様トスルニハ何カ

シナケレバナラヌト思フ。

課長。業者ガ集ツテ一ツノ會社ヲ作リソレヲ保護スルノガヨイカ、
又ハ或數ヲ限ツテ許可ヲ與ヘ許可ヲ受ケタ者丈競爭サセルノガヨイ
ノカ。事業家トシテハドウカ。

牧田。バス、トラック業者ガ一緒ニナル丈デモ難ヅカシイ。
局長。アノ様ナ狀態ガ永ク續ケバ出來タノデハナイカ。一ツハ瓦斯
電ノ整理ヲ待ツテキタノデアルガ、其中ニ忙シクナリ、又其後熱ガ
無クナツタ爲デハナイカ。又一ツハ政府ガ勧誘スル丈デ強制力ガ無

卷之三

カツタ爲デアル。

自動車工業ノ国防上大切ナルモノ故強制力ヲ持タシ大方力ヨクハナイカ。軍機器ト云フ事ニハ出來ナイカ。

定ノ會社ニ補助金ヲ出ス事ニナルカ、又一ツハ許可制ニスルト云フ事ニナル。補助金ヲ出ストスレバ澤山要ル。

局長。關稅一本デハ駄目ダト思フ、關稅ノミデ行クト國內デハ凡テ

業者ノ亂立ヲ防グカラ無暗ナ競争モ從ツテ激シクナル
レル。カリニ多少ノ犠牲ハ忍ンデモヤツテ見ヤウト云フオ考ヘガア
ツテ、ヤルトスルニハ政府デコンナコトヲシテクレナイカト云フ御
註文デモアリフタラ伺ヒタイト思ヒマス許可制度ニデモシテ業者ノ
數ヲ制限シタラ安心シテヤツテ行ケヤシナイカ、資本家トシテ一ツ

度ニ開拓ヲ爲シ安心シヤメシモアシヤトガ、資本寒イシヤ一々
精文マサアリカニ同シタリ思コムス也開拓ニヤテシヤ業者
シテ、サムイタリニベ始祖ヤロイセシヤセシトキイハシテ
シル。カリニシテ、ハ開拓ハ恩ノヤニシテ、ヨリテ景リウイシテ本業ヘ付テ
業者、開拓史胡シテ、其御七種セシモ、セシヤ頃シ也、頃シ也、開拓合ニヘ合同シ事ヘモ
機器セ立候イセシモ、セシヤ頃シ也、セシヤ頃シ也、セシヤ頃シ也、
足外。開拓一本手ヘ趣目スイ思テ、開拓ノシモ音モ子園内モハ凡モ

牧田。開拓史候金次イ云マ事ニナシ。

事ニセシ。開拓金モ出スイバツハ、野山事ハリ
家々會協出開拓金モ出ス事ニナシ。又一ツハ、開拓開ニ大手イ云テ
候。並君次トヤナトセマハオヤスカイ事ニナシ。一ツハ、開
拓。並ハセト云。軍事イ云マ事ニヘ出来セト云。

牧田。自動車工業ハ國土大吸セシモ、姑避開代ミ耕谷也武次日
六日も續キヤハ。

ヤツテ見ヤウト云フ御考ヘ出ナイデセウカ。

牧田。自動車工業ガ將來成立ツト云フ見込ガ立テバ百万ヤ二百万投
ゲ出ス決心ハアルガ他ノ人ニソレダケノ決心ガツクカドウカ、假ニ
合同會社ヲ作ツタトシテモ始メカラ損ヲスルト云フノデハヤリ難イ
ノデハナカラウカ。

局長。事業ノ性質カラ見テ將來有利ダカラト云フノデナイ國家的見
地カラ見テ將來必要ダカラ、政府ガコンナコトデモシテクレルナラ
バヤツテ見ヤウト云フ御考ヘハナイカ、
牧田。經營ノ上カラ云ツテモ現在ノモノヲ一ツニスルト云フコトハ
困難デアラウカラ從來ノモノハ其ノ儘トシテ大衆車ヲ作ルト云フコ
トハ又別ニ考ヘネバナルマイ、
局長。無暗ニ不要ナ能力ガ出來テモ困ルコトニナル。

牧田。許可制モヨイ、關稅モ一度ニ多ク上ゲルコトハ色々弊害モア
リマセウガ或程度ハ必要ダト思フ、使フト云フコトヲ決メルコトモ

りヤホウ次第難易ハ必要ナリ思フ、勢ヘイ云々セイモ燃えハセイ子
等田。特例博士セト、開拓第一課ニ達ニ土木ニシテイヘ唐木根治子ア
別冊。種部ニ小委セド成式出處モ子固メヨニセル。

イハ又聞ニ卷ハ未ハセムアト。

國鐵にてマウガモ輸來ヘ子ノハ其ノ勘印モ大衆車モ輸入モセ
外田。運營入土式モ近モモア駁合ヘ子ノモ一ダニスハイ云マロイヘ
ハチモテ見ナカイ云々躊躇ヘヘセト次。

般式モ見モ輸來社要矣女モ、姑蘇市セレセセイモ子モヤセムセモ
鼠麿。事業ヘ掛資モ見モ輸來官隸矣モイ云々マセト國家財員
入マヘセ次モウ次。

合同會議等々各イモモニ試行又改交賛美ニ云ヘモハカリ難ト
モ出支甚小ヘてハ欽附入人ニシノ莫モ先亦セモモ改修タセ。雖ニ
迷由。自軌車工業モ輸來社立セイ云々見及成立モハ百氏モ二百氏
サセモ見ナカイ云々躊躇ヘ出ナトヤセム也。

一つノ方法ダガ、補助金ハ多額ニ上ツテ困難デハナカラウカ、
局長。補助金ハイラヌト云フ者モアル、自動車工業モプラン通リニ
行ケバ世間デ考ヘル程困難ナ問題ヂヤナイデハナカラウカ。

牧田。假リニ一万台ノプラントシテ、プランニ入ル迄ニハ試作ヲシ
テ批評ヲ聞キ、其ノ成績ニヨリ大プランニ入ルコトニナルデセウガ、
ソレハシテモ百万ヤ二百万ノ金ハイルデセウ、
課長。假リニ五千台作ルプランヲ立テタトシテモ始メカラ五千台作
ル設備ヲスルノデナク、最初ハ五、六百台ノ設備ヲシテヤツテ見、
其ノ結果ニヨツテ擴充シテ行カネバナルマイ。

牧田。職工ノ熟練等ノ點ヨリ考ヘテモ三百、五百、千、五千ト順フ
追ツテ行カネバナラヌト思フ。

最初ハ補助金モナク、政府ノ保護モナク、損ヲシテモヤラウト云フ
人ガナクテハ試作期間ヲ経過スルコトガ出來ヌ、
此ノ試作期間ヲ経過スレバソレカラハ容易ニ出來ルト思フ。

出人道有體面也無體大財也以爲容易也出來小才思也
人也才多也人知有體面也無體大財也以爲容易也出來
聲財也財也金子也也錢也人是君子也也錢也也云也
也也云也人是君子也也錢也也云也也錢也也云也

田。　　燭工之燭，燭也。燭毛是燭也。子罕三首，五百。子，西子也。顏淵。燭，誅異也。古之燭者，燭次宋人也。燭子也。

課長。損ヲシテモ耐ヘラレル大資本家ガヤラナクテハ出來得マサ、此ノ點カラ考ヘテモ許可制度ニシテ一体系ノ下ニ纏メル様ニ統制ヲトラネパナラヌト思フ、

次ニ需要ノコトデアルガ、新シイ需要ハバストラツクデ年ニ官廳用トシテ約千台、民間用トシテ約三千四五五百台デアル、之ハ現在ノ官公署ノ需要ヲ三千八百台トシ、車ノ壽命ヲ大体五年トシテ夫レヲ補充シテ行クニ必要ナ需要デアル。

局長。補助金ヲ出ストスレバ纏メテヤル様ニセネバラヌガ、ソウ
スルニハ補助會社ヲ作ル様ニセネバナラヌト思フガ。
牧田。補助金ハ多ク出ス必要ハアルマイト思フ。
出資ニヨルトカ色々方法ガアルト思フガ。

出。行二日，水少，衣冠多衣弊也。我不思之也。

卷之三

物田、
政府力出資サ
レルノモイ、
コト外思フ
大衆車ニ一万台早

ク作り得ル様ニスルニハ其ノ組立會社又ハ部分品製造工場ニ對シ僅
カノ金額デヨイカラ補助金ヲ與ヘタ方ガヨイト思フ。

局長。財政的ノ援助ノ出資ノ關係が一番ニイ思フ。資本ヲ集メル
一方法トシテ政府モ出資スルト云フノダカラ金サヘアレバ其ノ方ガ
ヨイト思フガ。

牧田。 政府ノ出資ハ民間ノ熱ヲ去勢スル。

ルコトガヨイト思フガ、ソレニツイテノ御考ハナイカ。

局長。 買フ方ノ大宗ヘ鐵道省ダカラ賣レル方法ハ貴省ノ方デ御考ヘ
願ヘナイカ。

山岡。官廳用ノモノハ使用強制シテヨイト思フ、民間ノモノニイツ
テヘ買フ方ヘ補助金ヲ出シタラ如何。

支那實業者へ開港金を出さるに即時
山岡。 官驅甲へチヘヘ動車購入にてナリ思フ。 個別へチヘヘナリ
課長。 購入ハモト次。

局長。 買ぐ式へ大宗へ難能省及ばセラ賣ノル式指へ賣者へ式や聯繫へ
牧田。 需要イ連絡イ強矣。

山岡。 ホモイ次モトイ思マセ。 ピヨニシトモヘ連絡ヘモト次。

山岡。 諸般入開闢及ば連絡容次一番断てへへ賣ノル式指思寄ヘモト次。

牧田。 連絡入出資へ因開へ換モ古幾ス。

セトモ恩マセ。

山岡。 式指イセヤ連絡子出資大ホイ云フヘ失致天金セヘテノハ其ノ式指
課長。 諸般入開闢及ば連絡金モ與ヘモト次モトイ思マ。

牧田。 連絡入出資モナリヘチトセイモイ思マ。 大衆車モ一言合早

局長。 直接ニ國產車ヲ使ヘト云フコトハ困難ダカラ間接的ニ特典ヲ
與ヘルコトニヨツテ使用ヲ獎勵スルヨリ外ニ途ハナイト思フガ地方
税ヤ地方バスノ認可ノ附帶條件等デ或ル程度ノ特典ガ與ヘラレナイ
ダラウカ。

山岡。 其ノ點ハ行政官廳トシテ出來ルダケノコトハ考慮スルガ、ソ
レニシテモフオード、シボレーノ得意先ハ非常ニ強固ナモノダカラ
コレヲ破ルニハ經濟的ナ事丈デハ駄目ダト思フ。

局長。 牧田。 機械設備ニ對スル補助金ノ制ガアリマスガアレデハ如何。
課長。 局長。 アレハ非常ニ金額ガ少イカラ問題ニナルマイ。

局長。 牧田。 機械設備ニツイテハ輸入關稅ノ減免ト云フコトモ考ヘテキル。
ラ寧口補助シタラドウカト思フカ、前ニモ設備ヲ半額補助スルト云
フコトヲ考ヘタガ遂ニ實現ハシナカツタ。

アセイセイ考へテ次第ニ實現ヘシモ次也。

セ寧口將軍心々ヤシウタニ思ヒテ、前ニチ賄賂ニ半蔵醉鬼スルイ云
風見。 賄賂ニ資スイ云ベロイ矣、猶餘支題目ニセム直貲スルノ事
曉得。 賄賂始爾ニシトモヘ鮮人闇禁ヘ趣取ト云マヒナ御詔ヘモ申ハ。

風見。 てノヘ非常ニ金隔セシト文モ問題ニセムアト。
姉田。 賄賂始爾ニ機スル將軍金ヘ歸セリヤスカヘシヤハ曉得。

風見。 賄賂支那大ム吉者ヘ郵シト、

ロフニ姉田ニヘ將軍金セ事支キヘ題目及イ思フ。

フニシモセシヨリ、シテノアヘ相意宇ハ非常ニ山國セシム矣セテ
山國。 其ノ謀ハ督教官職セシヤ出來ムヤノロイヘ赤旗スル次々ベ
ヌシヤク。

姉田。 賄賂古ケスヘ曉得、相帶薪等セ事ハ跡滅ヘ被與ハセシヤト
與ヘシセイニシトモ勢取ニ樊噲スルセリ後ニ金ヘセトニ思マ貨賂式
風見。 直隸ニ因急車ミ勢ヘイ云ヘニシヘ國境又次々間道開無韓典ミ
ヌシヤク。

牧田。 早ク自動車工業ヲ確立セシメ様トスルニハ設備ヲ補助シタガ
ヨイト思フ。

局長。 國產車ヲ使フ者ニ對シテハ監督官廳ガ手心ヲ加ヘルト云フコ
トヲ國策トシテ實行スルト云フコトガ一番有効ナ方法ダト考ヘルガ。
山下。 バスノ跋扈ハ鐵道、軌道ノ脅威デアルガ私ノ見ル所デハ此ノ
バスノ發達モ此處暫クデ恐ラク此處十五年二十年ヲ出デスシテ其ノ
發達ハ止ルモノト思フ、此レカラノ要求ハドウシテモ門カラ門ヘノ
小型乗用車即チフォード・シボレー級ノ乗用車ダト思フ、從ツテ其
處ニ目標ヲ置カネバナラヌト思フ。

局長。 フォード・シボレー級ヨリモモツト小型ノモノ例ヘバダツト
サンノ如キモノノ問題ガアルガ、ソンナモノハ役ニ立タナイカ如何。
山田。 餘リ小型ダト宜用トハナラヌ。
局長。 スルト需要ニハ自ラ制限ガアルカ。
山下。 又違ツタ考ヘヲ持ツテキル者モアツテ、コノ小型ノモノヲ澤

山下。

又種々見事へて將やせキハ需めでせず、ヒトも少體へまくで點
メハオ需要ニハ自マ捕獲せでれ也。

山田。

諸り小塵スモコロ飛ト星候シハセラズ。

風持。 て家十一年、そ跡はト跡セリガ子セイ小塵スモコロノ子ト開ヘル驚望す
被端日暮ニ置セ木ハセドナイン。

小塵未供車附セド十一年、守護母十婦入乘用車矣と思マ、諸セモ其
錢袋ハ虫食シヘニ思マ、拙ム良モヘ要求ヘシカドモ門次モ門ヘ入
外民人幾義が批蟲體スモコロハヤ懲セキ性魔十正辛二十辛セ出テ大モヤ其
風持。 開車を時々答ニ懲セハ證音官廳付手小モ時ヘシイ云ベ
目下イ思セ。

舛田。 早々自機車工業ミ解立シタヌイベハニハ端前モ解説シ。

山買込ンデ北九州デ營業ヲヤツテ見ヤウト計劃シテキル者モアル。
伊藤。 四國ニモノウ云フ例ハアル、コレハオースチンヲ使ツテキル
様ダ。

山下。 道ノ狭イ所デハ其ノ需要ハ多イガ、結局フオード・シボレー
級ノモノガ中心トナラネバナラヌト思フ。

局長。 民間ノ意見ヲ聞クベキ豫定ノ人ハ大体済ンダガ、尙特殊ナ人
ム聞イテ見様ト云フ人ハアリマセンカ。

課長。 學者ノ方面ハ如何。

局長。 事業ヲ經營スル方面ハ大体済ンダ様デスカラ、此ノ方面ハ之
デ打切ツテ今迄聞イタ意見ヲ参考ニシテ、之カラハ研究スベキ問題
ヲ一ツ一ツハツキリト決メテ行キ度イト思ヒマス。

課長。 内務省ノ地方稅ノ問題デスガ、非常ニ困難ダト云フ點デモア
リマセウカ。

永安。 國策上ハ或ル程度迄考慮セネバナラヌト思フガ、財政上非常

水會。 國策上へ與水課要急事題士卒へモスイ思て候。 植樹土非常
リササウ次。

體會。 内務省へ此式射へ問題モスセ、 非當ニ國體及々云々極テガバ

モ一々一々ヘマキリイ失々モ許ナレトイ思コアス。
モ特甚ヤモ今盛國トモ意見之多ニシテ、 がくモハ隔衆々ノ半問題
風氣。 営業モ體會及々式面ヘ大幹商ノミ財モスカモ、 但入式面ヘメ
體會。 舉書ヘ式面ハ映出。

ル開キヤ良財イ云セ入ハアリマサバセ。

風氣。 各間入意良モ開キヘキ財家ヘ人ハ大幹商ノミ財、 国體製セ人

遙ト子ハ其中心イセモ本ハ七十モスイ思て。

山下。 鹰々鷹ト想テハ其ハ需要ハ甚トテ、 鮮同モ衣一着・勿論ノ一
銃矣。

槍薬。 四國ニキムヤ度々聞ヘテ少、 ロノハ零十瓦モゼ勢ヤマキル
山貢及々モ北武州モ營業モサヤ良ナウイ信膳モキハ善子アル。

ニ困難ダト思フ。

局長。 次ハ内務省ノ地方稅ノ問題ニツイテ伺フコトトシ、 十二日ノ
午后一時半ヨリ又御集リ願ヘマセウカ。

次ハ十二日午后一時半ヨリト決定シ十二時過ギ散會